

金融仲介機能を発揮

J A岐阜信連が大会決議

岐阜県 J Aバンク大会



大会決議を採択した県 J Aバンク大会
＝岐阜市長良、岐阜グランドホテル

県信用農業協同組合連合会(J A岐阜信連)は22日、県 J Aバンク大会を岐阜市のホテルで開き、「『農業所得増大・地域活性化応援プログラム』を着実に実践し、金融仲介機能を発揮す

ることで『食と農、地域社会に貢献し、地域で一層必要とされる存在』としての確固たる地位を確立する」ことなどを盛り込んだ大会決議を採択した。

県内7 J Aの役員ら約220人が出席。連合会の櫻井宏経営管理委員長は「担い手農業者から評価を受けるとともに、年金振込口座の獲得など利用者のメイン化を通じた取引の質的向上で、個人貯金残高の伸長を図る。農業者、地域から一層必要とされる存在となることを目指そう」とあいさつした。

成績優秀者や団体の表彰、2018年度を最終年度とする中期戦略についての説明があったほか、18年度末の個人貯金残高を前年度末比2・4%増の2兆8967億400万円、農業融資残高を5・6%増の106億2900万円などとする年度事業目標を確認した。